

2024年6月1日から8月31日までの  
国賠署名、同盟拡大調査表

2024.9.1現在

支 部	国賠署名		同盟拡大	
	目標	到達	目標	到達
岡山	7,000	341	200	236
備南	2,500	120	80	60
美作	800	24	50	34
玉野	700	0	20	14
県計	10,000	485	350	345

今年の「八月一五日 敗戦の日」は七九回目。八月一五日、昭和天皇がラジオ放送でボッタム宣言を受諾し「無条件降伏」を告げた。

治安維持法が廃止されたのは一〇月一五日。CHOの「人權指令」によって一〇月九日、獄中にいた四三九人、保護觀察の二〇二六人が釈放された。しかし哲学者の三木清は獄死した。

日本国憲法が公布され、「戦争の放棄」「紛争は武力で解決しない」と「戦争をしない国」を宣言し、「國民主権」の民主国家となつた。しかし治安維持法の根は残り、二五年間に九四名を拷問で殺し、五〇〇名以上を獄死させた特高警察、思想検事の罪が問われることがなかった。「廃止」された特高官僚たちは「休職」となり、まも



岡山県版

No. 341

2024年9月15日  
治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟岡山県本部  
〒710-0131  
倉敷市天城台  
4-7-12 福井方  
振替 01300-4-99361  
mail : family-fukui@khf.biglobe.ne.jpなく復職する。  
国会議員になり大臣にもなる。  
戦犯だった岸信介は総理にまでなった。

敗戦から七十九年。今「秘密保護法」「共謀罪法」などの「治安立法」、「戦争法」「大軍拡」は「戦争と暗黒政治の再現」を想起させ、改憲策動を強めている。今は「戦後」と言えず、「新しい戦前」としか思えない情勢がある。

各地のとりくみ

○治安維持法国賠同盟岡山県本部・支部は一五

日、岡山駅で河井時・九月二一日(日)

会長ら5人と平和委員会、共産党県委員会、革新懇

がリレートーク、  
東京山宣会 永島民男さん○第三十七回県本部大会記念講演会  
時・九月二一日(日)  
午後1時半～2時半 質疑30分  
・講演・「唯生唯戰」「山宣」に学ぶ、時代の生き方 山本宣治と○美作支部は中西支  
布。  
部長ら4名でり  
○会場・時・3時～4時半  
・福井交流プラザ越東2階レートーク50枚のビラ配布。  
○玉野支部は深山公園で8名。  
○備南支部は17日に「櫛屋さん無罪」の訴えとともに宣伝行動。ビラ50枚、国賠署名が3筆。  
今年の印象は高校生や若者が多く、ビラを受けとった。希望を感じる宣伝だつた。

## 赤磐市で映画「はだしのゲン」上映会に参加して

県本部会長 河井伸士

八月四日、赤磐平和委員会、原

に登場する「スーカー」とはまた、一味違ひ好演でした。

八月六日、広島への原爆投下。

上映会が行われた。午前、午後の

一瞬にして広島中が火の海とな

り、ゲンは父親と姉、弟を「す

る。『原爆が増へ』と語り、それ

でも生き抜くゲンの姿。

当日、上映会場での署名が40筆。

みんな快く署名に応じてくれまし

た。

戦争に反対するゲンの父親との

家族。周囲から「非国民」「國

賊」と罵られ石を投げられたりし

ても負けない。ゲンの父親は「治

安維持法違反」で捕まり、特高か

の拷問を受ける。父親役を若き三

国連太郎が演じた。「釣りバカ」

今年は県根県松江市の「やんばーむらぐわ」

時・一〇月一四日(月・祝) 開場:一一時 開演:午後一時

○記念講演1:「わが父、金高熙隆(ひろたか)と私の人生」

娘の加藤ゆりこが語る(国語同盟埼玉県本部会長)

※金高熙隆は京大医学部の時に治安維持法で検察され投獄、拷問を経験し、戦後は郷里の出町で医院を開業。日本共産党的衆院候補として民主

運動の先頭に立つ。治安維持法国賠回復の島根県初代会長

前田賛龍(さんりゅう)。

○記念講演II:「治安維持法と宗義」益田市の専龍寺住職

名島(なじま)。

○訴え:倉敷民商事件「櫻園田中さん」:「無罪を勝ち取れ!」

名島活動報告と夕食懇親会

一〇月一五日(火)午前九時~十一時

○記念講演(III):「島根原発を巡る諸問題」共産党県議会議員 岸村利成(きしき)

各県からの活動報告、発言

参加費:一万五千円(夕食懇親会、宿泊費込み)

強行された食料・農業・農村基本法と食料困難対策法は何を示すのか――食料・農業・農村基本法「臨時体制」が――

県本部 坪井昌夫

「基本法」は政府の責任を消し去りました。食料の安全保障は国民一人ひとりの「自己責任」として強行しましたがそれは日本農業を根底から壊すものです。

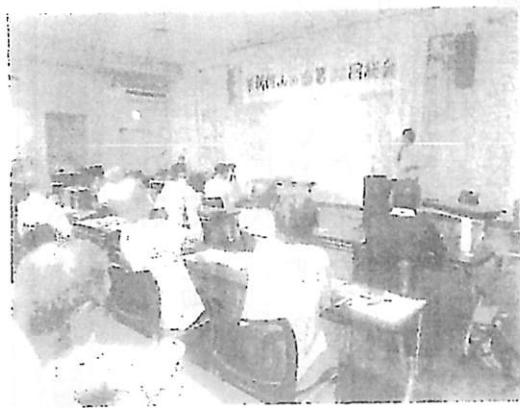
農業者の平均年齢は六八・四歳。後一〇年で農業・農村は崩壊しかねません。今も農業が加速していく。これを止め、自給率向上の対策が求められています。

同時に「食料困難対策法」が強行され、異常気象など食料不足の兆候が現れたら「作付品目」転換を含む、作付変更が求められ、指示に従わないと罰金を命じられます。国民には配給制度が実施されます。立ち入り検査も可能で帳簿などが調べられ、検査を拒むと罰金、公表などの社会的制裁に晒されれます。

農家の苦境を放置し、「法律で縛つつかないと農家はいいことを聞かない」という発想です。食料・農業も着実に「臨時体制」に入りつつあります。

## 県革新懇での大門みきしさん講演

岡山支部 赤澤 治



「むづかしい」と日本の経済」と題する前参議院議員、大門みきさんの講演を聞きました。冒頭、「私は神戸大学経済学部に入学したが、演劇の作者になりたかったのでほとんど授業に出ず中退をした」と自己紹介。その意図は講演を終わりまで聞いて理解できました。

かの有名な劇作家井上ひさしさんが「むづかしい事を易しく、優しいことを深く、深いことを愉快

に、愉快なことを眞面目に」と文

章や話のコツを論しています。まさに、「くらしと経済」についてわかりやすく講演されました。

演劇の才能はあつたが時代が私に追いついていなかつた、と冗談。(ここで聴衆の関心を呼ぶ)

「軍拡が一気に進められてる」とこれを止めないと、くらしも経済も破壊されてしまう。アメリカの旧型兵器を購入したり、アメリカの援助のもとに日本の軍需企業が長距離ミサイルなど開発している。

経済の停滞は「失われた30年」と言われているが、労働者の賃金が上がらないことが原因です。小泉純一郎・竹中平蔵の「構造改革」、アベノミクスなどで社会保障費の自然増をカットする。大企業の内部留保は増えている。

日本共産党は①政府の責任で賃上げ待遇改善をすすめる。②消費税減税、社会保障充実、教育費負

女性部  
だより

日本母親大会は九月二八、二九日に和歌山  
岡山県母親大会は二月二三日に津山

中島育枝

『生命を生みだす母親は、生命を育て生命を守ることをのぞみます』のスローガン。今年は和歌山県。少し暑さも和らぐであろう季節の開催です。

女性部のみなさんへぜひ、参加ください

8月

事務局口誌

25日	19日	15日	14日	12日	9日	6日	4日
県革新懇総会	「大門みきし」講演会	伝	講演会	岡山支部役員会	美作支部役員会	赤磐市「はだしのゲン」上映会	備南支部役員会
前までパンフレットに記入して高	社会保障は大きな経済効果をもたらします。(トランボリン効果)	社会保険料率向上。の経済再生プランを発表しています。	社会保険料率向上。の経済再生	社会保険料率向上。の経済再	社会保険料率向上。の経済再	社会保険料率向上。の経済再	社会保険料率向上。の経済再
上げ待遇改善をすすめる。	数式や経済専門用語を使わずに	たります。(トランボリン効果)	たります。(トランボリン効果)	たります。(トランボリン効果)	たります。(トランボリン効果)	たります。(トランボリン効果)	たります。(トランボリン効果)
日本共産党は①政府の責任で賃	保障費の自然増をカットする。	「不屈」美作版発行	「不屈」美作版発行	「不屈」美作版発行	「不屈」美作版発行	「不屈」美作版発行	「不屈」美作版発行
上げ待遇改善をすすめる。	大企業の内部留保は増えている。	「倉敷医療生協 粟本泰治	「倉敷医療生協 粟本泰治	「倉敷医療生協 粟本泰治	「倉敷医療生協 粟本泰治	「倉敷医療生協 粟本泰治	「倉敷医療生協 粟本泰治
日本共産党は①政府の責任で賃	日本共産党は①政府の責任で賃	宣	宣	宣	宣	宣	宣



## 治安維持法下の闘い　白菊の君・茹田アサノ

### 「住民の“人権平等”的声が生きる —倉敷医療生協の歴史—」講演会

堀江昌一氏との結婚と

党中央本部での活動

国会での議席を失った茹田アサノは岡山へ帰り、党県委員として活動をつづけた。そんな時期にアサノの古くからの友人、堀江昌一との結婚話を持ち上がる。長い闘病生活の末、「亡くなつた堀江の妻、律子さんは日本女子大で二年、先輩。アサノの親友でもあつた。亡くなる前に「私は堀江に何もやつてあげられなかつた。願えるものならアサノさんが私の後を…。」ともらしていた」と言う。

一九五三年、アサノは上京し堀江邑一氏と結婚した。岡山でも東京でも多くの友人、同志から祝福を受けた。

一九五五年七月に「第六回全国

協議会」が開かれ一九五〇年以来の不正常な状態を脱し、党の団結回復に向けた努力が始まった。

茹田アサノは党中央の婦人部副部長の任に着いた。長い間、分裂状態に處し、苦しんできたアサノはその克服を喜び、自らの任務を果たしてきた。

一九五一年に「日本子どもを守る会」、五三年には母親大会。そして一九五六六年に「第一回働く婦人の中央集会」と婦人分野は困難な中でも前進している。

茹田アサノは婦人部長になり、第八回党大会で中央委員に選出された。

一九六三年には「第五回世界婦人大会」に参加して国際分野でも活躍した。

一九七〇年の第一回党大会で新しい任務に就いたがその時はすでにアサノは病魔に侵されていた。その後の闘病生活を経て一九七一年八月五日、代々木病院で六七才の生涯を閉じた。

(終わり)

八月一四日、栗本泰治さんの講演を聞いた。

栗本さんには九年前、「私と治安維持法の出会い」の講演をしていただき、「民主診療所」をつくる奮闘を聞いたがこの度の講演で苦難を切り開いた熱情に改めて感動した。

戦後最初の参院選岡山地方区で当選した板野勝次さんから大阪、京都の「民主診療所」の経験を聞き、「ぜひ、水島に民主診療所を」の声が高まり、その大任を栗本泰治さんが受け、奮闘が始まる。

「貧乏人や朝鮮人が差別されない、だれもが安心して医療が受けれる診療所を」と世話人、支援者で淨財を出し合ひ、開所のめどがついたが「医師が来ない」。そこで上二病院で治療中の金高ますゑ医師を所長に。金高ますゑさんは大崎無産診療所、亀有無産、千葉北部無産などで一年間、無産診療運動に参加し、特高警察の監視と彈圧に屈せず奮闘してきた医師。そ

こへ大栗清實医師、金高医師らと無産診療所で不屈に闘つてきた笛井寿江さんらも駆けつける。

在日朝鮮人の方が組合員に多くいたので医療生協法人の認可が遅れ、金高医師の個人診療所になつたこと、「薬」が入らず、「薬局」に買ひに走つたことなどの苦労。しかし、それから七年。「住民の“人権平等”的声が生きる医療を」の理念を実践する倉敷医療生協。栗本さんの講演で大原社研の暉峻義等さんが水島協同病院に来て「こここの病院にこそ大原孫三郎の理念が生きている」と語つたと知り、成程と思いました、

(県本部  
福井正樹)